

ガーナでお絵描き
くれよん プロジェクト 62号

今年1月から再開となったガーナの学校は、四月後半に5年生までが2週間の短いスクールバケーションになり5月から新学期となりました。コロナの影響はガーナの学校生活においても日本の学校同様に影響が出ています。毎年2月後半にある地域学校対抗フットボール大会も今年は中止になり、学校の先生方の練習に熱の入る独立記念日(3月6日)に行なわれる地域対抗マーチング大会も中止になり、3月8日あたりに行なわれる女子生徒が参加する国際女性デーのイベントも中止になってしまいました。いつまでこのコロナの影響は続くのかと不安になりますが、学校に行くとそこには子どもたちの笑い声があります。子どもたちの笑顔をこのまま絶やさないうためにもコロナの終息を願うばかりです。

新学期になり4年生のクラスで5月の取り組みで例年おこなっているこいのぼり制作をしました。今回のこいのぼりは空に泳ぐこいのぼり風です。くれよんを使って色塗りを楽しむことと作った後に風揚げをすることに重点をおくためにあらかじめこいのぼりの絵をビニール袋に描いたものを用意しました。



4年生は新学期が始まったばかりの授業とあって二人に満たない授業となりました。こいのぼり風を作った後は走って風に泳がせ楽しみました。

報告日 2021年5月23日 TOSHIKOKOKUBU



協賛 ペンてる株式会社様(ずいっくレヨン)